

印鑑照会システム用検索端末

片野田 和一* 齊藤 弘*
都筑 隆* 上田秀敏*
近藤英夫*

要旨

証券会社、銀行等の合理化がオンラインシステムとして進んできた。窓口での印鑑の照合作業についても、オンラインで登録印鑑データを呼び出し、その印影画像と提出された印鑑票を目視によって照合する印鑑照会システムが、証券会社を中心に金融業界で普及してきている。

今回三菱電機では、窓口の検索端末を新規開発したのでその概要を述べる。

LCD検索端末の主な特長は次のとおりである。

(1) 小型化構造

幅215mm、奥行き170mmの設置しやすい形状

(2) PCアーキテクチャの採用

ハードウェアにパソコン(PC)アーキテクチャを採用したことによるハードウェア開発効率の向上、汎用OSの搭

載可能化

(3) LAN接続の採用

LAN(10BASE-T)接続の採用による配線作業コストの大幅な低減と接続ソフトウェアの開発効率の向上

(4) 高輝度・高解像度LCD

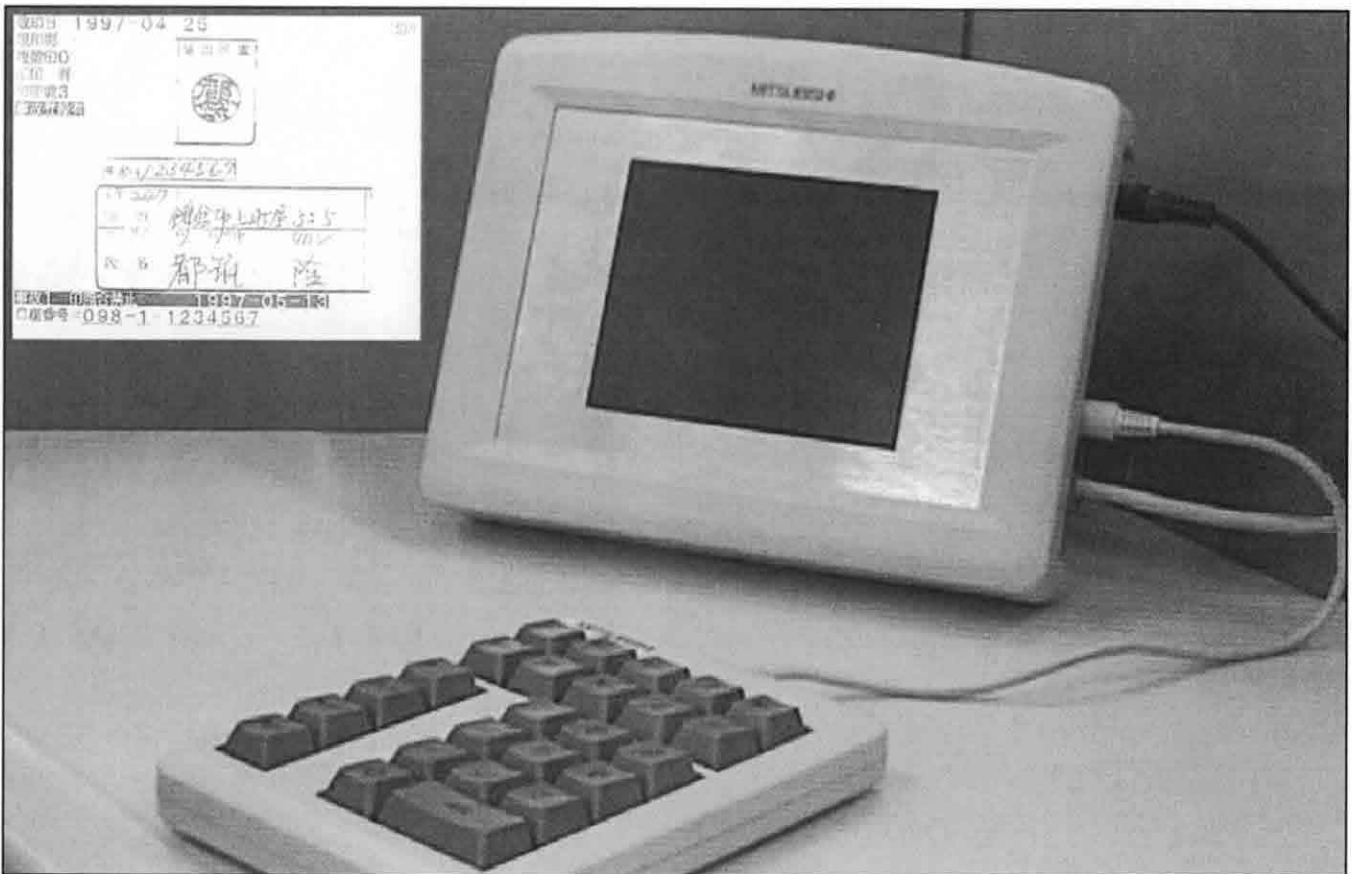
高輝度・高解像度LCD(240dpi)の採用による優れた視認性と重ね確認のしやすさ

(5) MS-DOSの採用

MS-DOSの採用によるソフトウェア開発効率の向上

(6) ダウンロード機能

印鑑照会機本体からアプリケーションをダウンロードできるようにしたため、アプリケーションプログラムのメンテナンスが一括して可能



検索端末の外観と表示画像例

小型構造とし、通常の窓口に置きやすい設置面積(幅215mm×奥行き170mm)となっている。写真は立てた状態で、手前は呼び出し番号入力用のテンキーである。画像は検索結果の表示例で、中央の印影と名前欄はイメージデータを表示したものである。